16・1 ふたごレジスターへの情報の追加蓄積

東京大学医学部 井 上 英 二

研究目的と方法

東大脳研にある8種のふたごレジスターの中、"Tokyo 12-year-old Twin Registration"は、昭和23年以来、昭和51年までに865組のふたごについての基本的なデータから成っている。これらは、東京の一定地域に在住している12才のふたごについてのデータであり、ふたごの一部は、学業成績テストで一定の水準に達したものが選択されているが、それ以外に選択の偏りはない。

昭和52年度においては、このレジスターに新しい情報を追加し、前向き調査の資料となる情報を整備した。

昭和52年度に新たにレジスターに加わったふたごは23組で、合計888 組となった。その中、東大教育学部附属中学校2、3年および同高等学校1、 2年に在学中の者で同意した人から血液を採取し、溶血したものを除く136 人(61組およびふたごの一方14人)の血漿の一部は、将来何らかの血液臨 床検査が必要となった時の対照とするために冷凍保存した。これらの集団は、

これらの集団は、昭和51年度に血漿を冷凍保存した集団と同一である。一方,この血漿について、健康時のデータとするため、GOT、GPT、LDHの活性を測定した。測定の方法および用いた装置は、昭和51年度と違うので、各人の測定値を、2回の測定値から得られる回帰方程式で修正し、この数値、および下記の式から計算した1卵性のふたごの組内変動を、各人の健康時のデータとするため附属学校に提供する計画である。

$$\left\{ v \left(1 - r_{MZ} \right) \right\}^{\frac{1}{2}}$$

vはこの集団における分散, $^{\mathbf{r}_{\mathbf{MZ}}}$ は1 $\mathbf{$ 即性のふたごの級内相関係数である。

研 究 結 果

以上のデータの中、3種の酵素活性値(未修正)の分布は表1-1,2,3に示す通りである。また、未修正値の組内変動と、その計算に用いた級内相関係数、およびこの組内変動と比較するため集団における標準偏差を表2に示した。

考察

偏りの少ないふたごコホートの前向き調査は、そのサイズが大きいほど、また蓄積される情報量が大きい程、その有用性は大きくなる。一方、レジスターは、各人にとって、健康時のデータを安全に保管する役割りをもつ。ふたごレジスターは、遺伝的要因が関与する疾患の予防にとって、今後きわめて重要な役割りを演ずるものと期待され、その意義の認識と普及が望まれる。

要 約

- (1) Tokyo 12-year-old Twin registrationに新たに23組の情報を追加し、そのサイズは888組となった。
- (2) 東大教育学部附属中,高等学校在学中の136人のふたご又はその一方の健康時のデータとするため,3種の血漿酵素活性値を測定した。

表1-
み 布
)とその分
值(I.U.
Tの活性値
G 0 7
表1-1

血漿G P Tの活性値(I, U,) とその分布		P-GPI										*			₩		***	***********		****	*	医化苯甲基苯甲基苯甲基苯基苯基苯基苯基苯基苯基苯基苯基苯基苯基苯基苯基苯基苯基苯基		*****		***	***	•
ΡΤΟ	9,70588	2,11826	-0.34511	1.50358	-1.64303	3,57923		15.00000	1.00000			- 0	0	0	, ,	- c	~	٥	0	12	31	30) t	0,	0	0.	÷ t-	4
血漿G	6		-0-	. :	136 X - 1	15.0	1.0			7.700	3.100	3,800	4.500	2.200	6,600	7,300	8.000	8.700	007.6	10,100	11.500	12,200	12.900	13.600	14.500	•		
$ \overline{*} 1 - 2 $	HEIKIN=	HY 0 JUNHENSA=	SKEWNESS	KURTOS1S=	=1:2	=22	NUMBER	MA XIMUM=	=WOWINIW	M A G G G F G F G F G F G F G F G F G F G		1.000	2.400	3.100	34800	006 * 7	2.900	009*9	7.300	8 000	8,700		10.100	- 1	12.200	12,900	15.600	2
(I. U.)とその分布												* *	***	****	****	化化二苯甲基苯甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲	***	****	*****	*****	***	* *	•	**		*	* 4	ĸ
GOTの活性値	13.33088	.92317	.71783	35447	41756	.22428		0000	000000			- ^	90	10	12	7 C	o €	22	18	=	•	~ 0	> -	۰ ۸	0	-	- -	•
		- 2	0		3.	3.	136	24.00000	7.0			7.850	9.550	10.400	11,250	12,100	13,800	14.650	w.	•	, -	~ .	\sim \sim				24.000	
表1-1 G	HE IK I N=	HYOJUNHENSA	SK EWNE SS=	KURTOSIS=	Z1=	=22	NUMBER	MA XIMUM=	MINIMUME	24950TATH	200	7.000		9.550	!!!!	!	2.950	3.800	14.650	5.500 -	16.350	7.200	18.050	9,750	20.600	1.450	23.300	•

表1-3 血漿LDHの活性値(I.U.)とその分布

HEIKIN= 208.63971 HY OJUNHENSA = 53.65860 SKEWNESS= 1.67499 KURTOSIS= 7.61028 7.97456 Z 1 = Z 2 = 18.11610 NUMBER= 136 524.00000 = MUMIX AM MINIMUM= 85.00000

HISTOGRAM

```
85.000 ---- 106.950
106.950 ---- 128.900
128.900 ---- 150.850
150.850 ---- 172.800
                          15
172.800 ---- 194.750
                          27
194.750 ---- 216.700
                          30
216.700 ---- 238.650
                          20
238.650 ---- 260.600
260.600 ---- 282.550
282.550 --- 304.500
                           7
                               *****
                           3
                               ***
304.500 ---- 326.450
                               ****
326.450 ---- 348.400
                           2
348.400 --- 370.350
370.350 --- 392.300
                           0
392.300 --- 414.250
                           0
414.250 ---- 436.200
                           0
436.200 --- 458.150
                           0
458.150 ---- 480.100
                           0
480.100 ---- 502.050
                           0
502.050 ---- 524.000
```

表 2 血漿酵素活性値の組内変動 (I.U)

性	GOT	GPT	LI) H(3)
1 ' 1' .	m.f	m . f	m	f
$r_{MZ}(1)$. 5 6 4 2**	.2488	.2951	.3658
N	4 7	4 7	21	26
$\left\{\sigma^2(1-\mathbf{r}_{MZ})^{\frac{1}{2}}\right\}$	1.943	1.8 5 2	5 0.7 6	3 0,2 5
$\sigma(2)$	2.9 4 3	2.1 3 7	60.46	3 7.9 9

- (1) 1 卵性ふたごの級内相関係数
- (2) この集団における標準偏差
- (3) 男と女で集団の分散に有意の差があるので、別々に計算した。 ** p < .01



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用 論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

研究目的と方法

東大脳研にある 8 種のふたごレジスターの中, "Tokyo 12-year-old Twin Registration"は,昭和23年以来,昭和51年までに865組のふたごについての基本的なデーダから成っている。これらは,東京の一定地域に在住している12才のふたごについてのデータであり,ふたごの一部は,学業成績テストで一定の水準に達したものが選択されているが,それ以外に選択の偏りはない。